


## 令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組

&lt; 学校名：熊本市立河内中学校 &gt;

## 2 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

| 項目 | 活動の様子（写真）   | 取組の実際   |
|----|---|---|
| 宣言 | <p>整美委員会の ISO 宣言</p>  <p>『環境 ISO 宣言2024』<br/>河内中学校</p> <p>1 電気使用量を減らします。<br/>2 節水に取り組みます。<br/>3 校内、地域の緑化に<br/>努めます。<br/>4 校内、地域の清掃活動に<br/>努めます。</p> | <p>《生徒》</p> <p>① 電気使用量を減らす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人がいないところの電気は消す。</li> <li>・使わない電子黒板等の電気は消す。</li> </ul> <p>② 節水に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除での1回のバケツ水の使用量5Lを目標にする。</li> </ul> <p>③ 校内、地域の緑化に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の水やり・掃除当番を責任をもって行う。</li> </ul> <p>④ 校内、地域の清掃活動に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ拾いをしながら登校する。</li> <li>・普段掃除できていないところを見つけ掃除をする。</li> </ul> |
| 行動 |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・花の水やりや花壇づくりは整美委員会の生徒が中心になって行った。水やりでは、『雨水君』を活用している。</li> <li>・節水については、掃除の時間に放送などで、バケツを利用した節水を促している。</li> <li>・バケツにテープを貼って目標の5Lが達成しやすいようにしている。</li> <li>・節電については、クラスマッチとして教室を出るときのチェック、トイレの消灯、電子黒板のスイッチをこまめに消すなどの取組を行った。</li> <li>・年に数回、生徒会執行部の主催で、「OSG70」（おそうじを全校生徒70人で）という活動を行っている。これは、ごみを拾いながら登校する方法と、校内の普段掃除ができていない場所を掃除する方法がある。方法について</li> </ul>   |

|     |   |  |
|-----|---|--|
|     |    | <p>ては、実施する前日に生徒会が呼びかけを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整美委員会を中心に「草取りクラスマッチ」を開催し、学年で協力して校庭の美化活動の取組も行っている。</li> </ul>  |
| 記録  | <p>水道使用量<br/>5 月：384 m<sup>3</sup>→前年同月 425 m<sup>3</sup><br/>11 月：317 m<sup>3</sup>→前年同月 347 m<sup>3</sup></p> <p>電気代<br/>4 月：587 k W h→前年同月 285 k W h</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用量は、前年よりも多くなっていた。</li> <li>・水道使用料は、昨年と比べると少なくなっていた。</li> <li>・紙の使用量については、購入量を比較すると昨年度は A4 用紙 7 2, 5 0 0 枚で、本年度は 6 0, 0 0 0 枚で昨年よりも減らすことができていた。</li> </ul> |
| 見直し |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷時の紙の消費について、意識できる数値目標が必要である。</li> <li>・紙の消費を軽減させるため、プリント配布とデータでの配布の使い分けをするなど見直す必要がある。</li> </ul>  |

## (2) 成果と課題

| 成 果  | 課 題   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や地域の環境整備や緑化に貢献することができている。</li> <li>・草取りクラスマッチでは、生徒全員が一生懸命に草取りしたことで、生徒個々に環境緑化活動への意識が向上した。</li> <li>・水道使用量は昨年と比べると、減らすことができていた。</li> <li>・ワークシートやアンケートを配布する際にタブレットを利用したり、保護者への連絡などは「すぐる」を活用したりすることで紙の使用量を減らす工夫ができた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ電気や空調機器の消し忘れがたまにある。</li> <li>・電気使用量は昨年度よりも多くなっているため、より意識して減らしていく努力をすることが必要である。</li> <li>・夏場の水やりでは、『雨水君』の水だけでは足りなかったため、水道の水も使ったが効率よく水やりができていないことがあった。</li> <li>・通信環境が整っていない場合もあるのでプリントでの連絡を 0 にすることができない。</li> </ul> |